



1秒1秒の積み重ね

学校長 高山 和宣

「真夏」のスイッチが入りっぱなしの暑い夏休みでしたが、休みが明けて、子どもたちが元気に登校してきました。夏休みの間はコロナウイルス感染症の感染拡大もあり、「ステイホーム」と言われる状況の下では、十分夏休みを満喫することはできなかったかもしれません。それでも、笑顔で登校し、教師や友達と語らう場面はとても楽しそうに見えます。ご家庭で子どもをしっかり支えてくださっていることを実感しています。

ご家庭だけではなく、末吉小学校は多くの皆様に支えられています。ブックママ・パパによるお話会の準備等や地域の皆様による通学の際の見守り、花育活動など、この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、夏休み明けの朝会で、「1秒でできること」というお話をしました。

1秒でできることってなんでしょう。「1秒じゃ何もできない」と思いがちですが、末吉小学校で言うと、朝の「おはようございます」の挨拶も1秒でやっていることです。

子どもたちが毎日していることを価値づけ、できることに取り組んで習慣化する意欲をもってほしいです。何分も、何時間もがんばることはしんどいけれど、「1秒くらいならできるかも」と1秒思えるだけでも、素敵なことです。朝会では、他にも、「席を立った時に椅子を机の中に入れること」や「道路を渡る時の左右の確認」なども挙げました。たった1秒のことだけれど、自分や友達や周りの人が、安全に過ごしたり気持ちよく生活したりするために、できる「1秒の技」はたくさんあります。

言葉も「おはよう」の挨拶以外にもたくさんあります。「ありがとう」「ごめんなさい」など、たった1秒で伝えられる、素敵なことがいっぱいあります。

「一秒の言葉」という詩を子どもたちに紹介しました。以前、CMで使われたようです。一生は1秒1秒の積み重ねです。素敵な1秒、ためになる1秒を積み重ねていきたいものです。

まだまだ暑い日が続きます。くれぐれも体調管理にはお気を付けください。

一秒の言葉 小泉吉宏

「はじめまして」

この一秒ほどの短い言葉に

一生のときめきを感じることもある

「ありがとう」

この一秒ほどの短い言葉に

人の優しさを知ることがある

「がんばって」

この一秒ほどの短い言葉で

勇気がよみがえってくることもある

「おめでとう」

この一秒ほどの短い言葉で

しあわせにあふれることがある

「ごめんなさい」

この一秒ほどの短い言葉に

人の弱さを見ることがある

「さようなら」

この一秒ほどの短い言葉が

一生の別れになる時がある

一秒に喜び 一秒に泣く

一生懸命 一秒